平成３１年　２月１３日
国土交通省中部地方整備局
愛知国道事務所

国道41号名濃バイパス【新宮2丁目交差点～中小口3丁目交差点】

2月27日より昼間の6車線区間が延伸！

～施工順序を工夫し、早期の昼間6車線運用を開始～

１．概要

国道41号名濃バイパス６車線化事業は、現在、村中（むらなか）交差点から横内西（よこうちにし）交差点（小牧（こまき）市）までの６車線化が完了しています。

昨年12月21日（金）より、横内西交差点から新宮（しんみや）２丁目交差点（丹羽郡大口町（にわぐんおおぐちちょう））までの区間で昼間時間帯の６車線運用をはじめましたが、今回、新宮２丁目交差点から中小口（なかおぐち）３丁目交差点（丹羽郡大口町）までの区間においても、２月27日（水）から同様な昼間時間帯の６車線運用を開始します。

運用開始後においても、工事の早期完成に向けて、舗装、中央分離帯、歩道整備等を進める為、夜間は６車線運用した車線数を一部縮小して工事を実施します。ただし、路上工事抑制期間である３月１日～３月31日の間は、終日６車線運用となります。

引き続きご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

昼間６車線運用開始時期

〇平成３１年　２月２７日(水)　ＡＭ５時頃予定

新宮（しんみや）２丁目交差点～中小口（なかおぐち）３丁目交差点間　[約１．２km]

※この取り組みは、工事の施工順序を工夫し、昼間時間帯の激しい交通渋滞を早期に改善するものです。

なお、天候等によって、運用開始日時が変更となる可能性があります。

２．資料

資料－１：国道４１号名濃バイパスの事業概要
資料－２：６車線運用のイメージ

３．配布先

中部地方整備局記者クラブ、大口町役場秘書広報課

４．問い合わせ先

愛知国道事務所
副所長　堀　豊裕（ほり　とよひろ）
計画課長　柴田　康晴（しばた　やすはる）
TEL：052-761-1191（代表）　FAX：052-761-1199（代表）

道路の異状を発見したら・・・
道路緊急ダイヤル＃９９１０（通話料無料・24時間受付）

国道41号 名濃バイパスの事業概要

資料－1

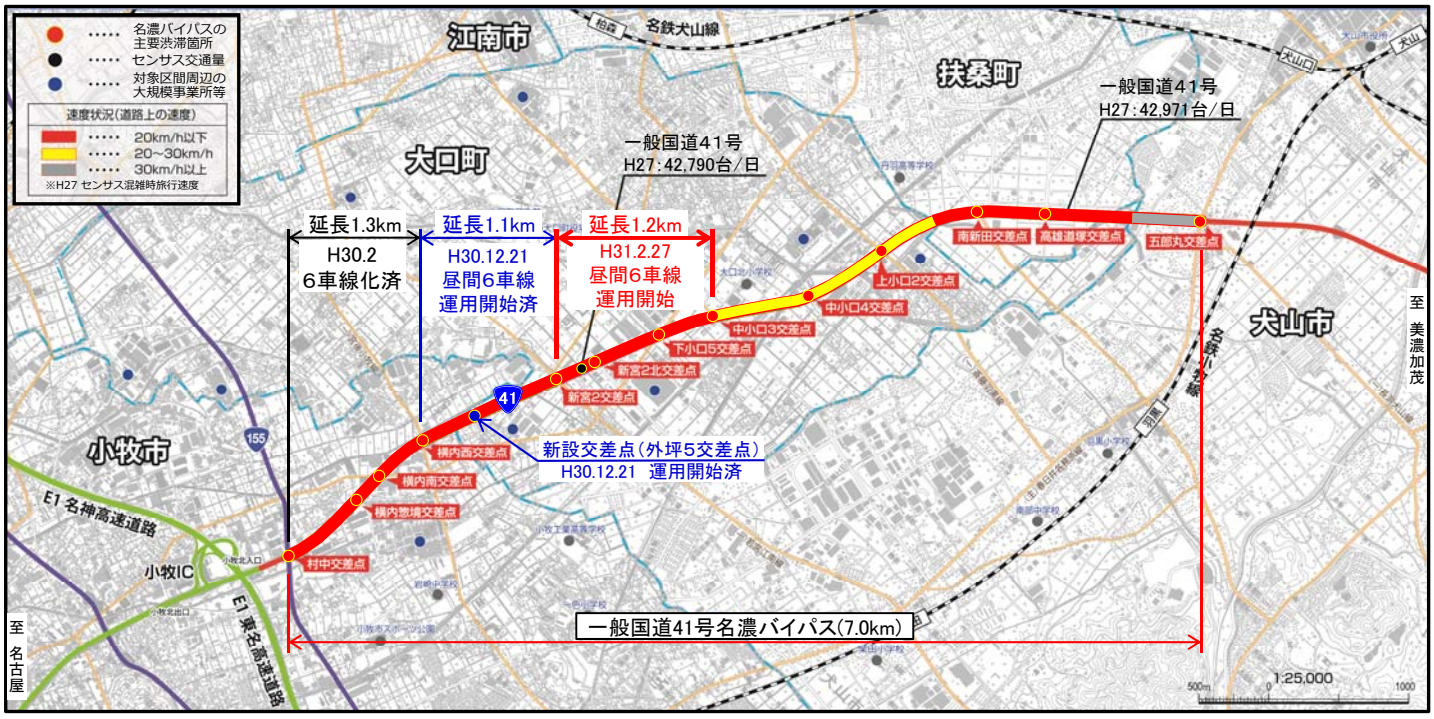
事業概要

慢性的な交通渋滞が発生している国道41号の渋滞緩和、高速道路インターへのアクセス性の向上を目的とした6車線化拡幅事業

事業区間

愛知県小牧市村中（むらなか）～犬山市五郎丸（ごろうまる）（延長 7．0km）

位置図



課題・効果

■道路交通上の課題

国道41号の交通渋滞

●小牧市村中から犬山市五郎丸間の国道41号では、信号交差点の連坦（13箇所）、高速道路IC（名神小牧IC、名古屋高速小牧北出入口）へのアクセス交通の集中から、慢性的に渋滞が発生しています。
●小牧市村中から犬山市五郎丸の間は全線が主要渋滞箇所（区間）に位置づけられています。

物資輸送の速達性

●国道41号沿線には、交通の利便性を活かし、国内有数の製造業・運送会社等の大規模事業所が多数立地しています。
●国道41号は、名神小牧ICへのアクセス交通（大型車）が多く、通勤交通と輻輳するなど交通容量不足による渋滞が慢性的に発生し、企業活動に支障が出ています。

■整備効果

国道41号の交通渋滞の緩和

6車線化に伴い、交通容量が拡大することで、旅行速度が向上することが予測され渋滞が緩和します。

ピーク時の旅行速度向上

	現　状	整備後
上り線	21km/h	31km/h [1.5倍に向上]
下り線	27km/h	33km/h [1.2倍に向上]

※小牧IC⇔五郎丸間の旅行速度

物資輸送の速達性向上

小牧ICへのアクセス時間が短縮し、速達性が向上します。

旅行速度の向上に伴い、名神小牧ICへの15分圏域が拡大　※ピーク時：7時台

五郎丸 ⇒ 小牧

29分 整備後 16分 [約13分短縮]

小牧IC15分圏内事業所数

3,700事業所 整備後 4,300事業所 [600事業所増]

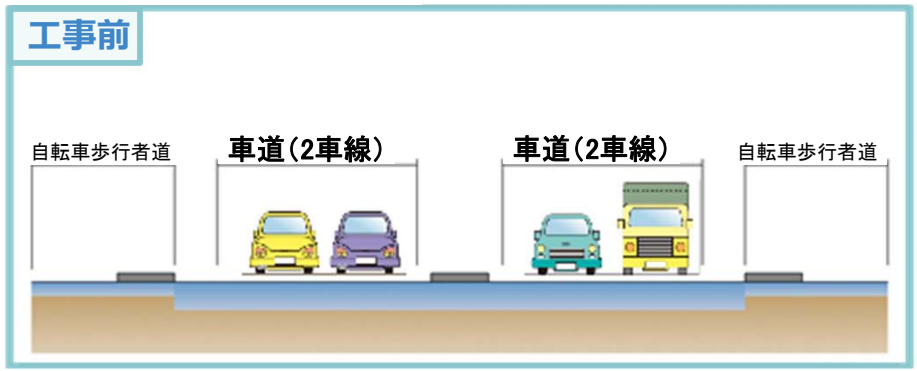
※名濃バイパスを6車線化した場合のシミュレーション結果より

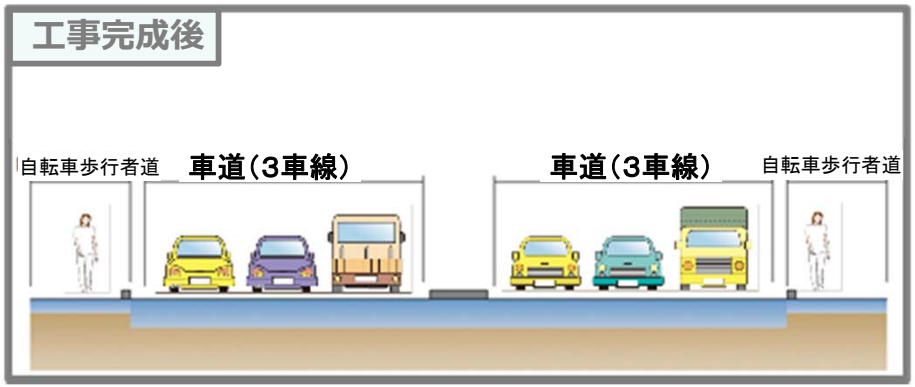
国道41号名濃バイパス(新宮2丁目～中小口3丁目交差点間)6車線運用のイメージ

資料－2

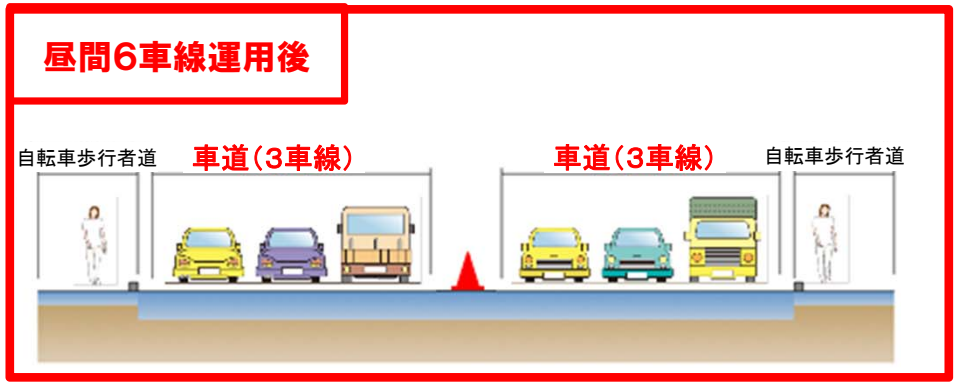
国道41号名濃バイパス　延長7.0km

＜6車線運用イメージ＞





平成31年2月27日(水)から



横内西交差点～中小口3丁目交差点

昼間6車線運用後の夜間工事時における通行形態イメージ

※車線規制は22:00～6:00を予定しています
※作業内容により、規制時間、規制形態が変更となる場合があります